

## 警察職員の逮捕事案について

### 1 当該職員

警察署 巡査 男性 21歳

### 2 事案概要

当該職員は、令和5年6月22日午前6時54分ころ、当該職員居宅において大麻草若干量を所持していたもの。

## 和解及び損害賠償の額を定めることの委任専決処分について

### 1 委任専決事項

警察職員による交通事故の損害賠償について和解し、その額を定めること。

### 2 委任専決年月日

令和5年6月30日（金）

### 3 損害賠償額

1,638,450円（うち県費による支払額は898,784円）

### 4 交通事故の概要

#### (1) 発生日時

令和4年9月9日（金）午前5時57分ころ

#### (2) 発生場所

兵庫県加古川市平岡町中野574番地の1先交差点

#### (3) 事故当事者（年齢等は当時のもの）

ア 第一当事者（警察官）

巡査長 34歳 男性

イ 第二当事者

アルバイト 69歳 女性

ウ 第三当事者（本件和解の相手方）

会社員 46歳 女性

#### (4) 発生状況

警察官がミニパトカー（普通乗用自動車）を運転して国道を東進中、信号機により交通整理の行われている交差点に差し掛かり、青信号に従って右折進行するに際し、対向方向の車線に対する安全確認を怠って進行したため、対向方向第二車線を青信号で西進してきた第二当事者運転の車両（普通乗用自動車）と衝突し、さらに、同車が第一車線を走行していた第三当事者運転の車両（普通乗用自動車）と衝突したものの。

## 交番等の再編整備による機能強化の推進について

### 1 背景

- 「次世代に向けた兵庫県警察の組織の在り方を考える懇話会」答申（平成29年）  
不在交番の解消、機能の強化及び勤務員の業務負担の較差の是正を実現するため、業務負担の低い交番等を再編整備することで大規模化を図り、勤務員の集中的な運用と常に警戒力を保持できる体制の確立を図ることが必要
- 「警察署等再編整備計画」（令和2年）  
警察署再編の状況や安全・安心の確保の観点も踏まえて、都市部を中心に業務負担の低い交番・駐在所を対象とした再編整備を検討

### 2 基本方針

人員と施設を集約し、交番の機能を強化

- 都市部を中心に1人勤務の交番を再編整備
- その他の交番は、移転・建替時に集約を検討
- 都市化進展等により警戒力の強化が必要な地域の駐在所は、交番に転換

### 3 効果

- 警察官が交番を不在にする時間の縮減
- 必要な場所に、より頻度の高いパトロールが可能
- 事件事故に対して迅速に複数の警察官が臨場し、よりの確な対応が可能
- 交番の計画的な施設整備の推進により、住民の利便性が向上

### 4 地域の不安解消に向けた治安対策

- 重点的なパトロールや要望把握活動の強化
- 機動パトロール隊等本部のパトカーによる警戒の強化

### 5 今後のスケジュール

- 令和5年度と令和6年度で重点的に取り組み、施設の建替を伴うものもあるため、概ね5年間で実施予定
- 令和5年度は、先行して早急に交番等の機能強化が必要な地域を選定し、地域住民等への説明を経て、順次対象交番等を再編整備